

ナノ多孔質金属材料を触媒 とする分子変換反応の開発

東北大学原子分子材料科学高等研究機構・教授

浅尾 直樹 先生

日時：平成 24 年 9 月 5 日 (水) 16 時 - 17 時

場所：南 7 号館 7 階 セミナー室

浅尾直樹先生は、「新規反応の開発」を軸に遷移金属触媒を用いた様々な新規反応を開発されていらっしゃいます。特に最近では、ナノスケールの細孔を有するスポンジ状の金やパラジウムが、アルコールの酸素酸化反応や鈴木カップリング反応など、様々な分子変換反応において優れた触媒として機能することを見出され、*Nature Materials, September 2012 Volume 11, Issue 9, p775 - 780*にご報告されていらっしゃいます。今回は、この新しい触媒に関してご紹介頂きます。多数の皆様のご来聴を歓迎いたします。

連絡先：化学科・中村浩之（内線：6491）